薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会長 岸 玲子 殿

> 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会 農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会報告について

平成23年12月12日付け厚生労働省発食安1212第5号をもって諮問された、食品衛生法(昭和22年法律第233号)第11条第1項の規定に基づくシアゾファミドに係る食品規格(食品中の農薬の残留基準)の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

# シアゾファミド

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

#### 1. 概要

(1) 品目名:シアゾファミド[Cyazofamid(ISO)]

#### (2) 用途:殺菌剤

シアノイミダゾール系化合物の殺菌剤である。ミトコンドリアにおける電子伝達系を 阻害することにより殺菌作用を示すと考えられる。

#### (3) 化学名:

4-chloro-2-cyano-*N*, *N*-dimethyl-5-*p*-tolylimidazole-1-sulfonamide (IUPAC)
4-chloro-2-cyano-*N*, *N*-dimethyl-5-(4-methylphenyl)-1*H*-imidazole-1-sulfonamide (CAS)

## (4) 構造式及び物性

$$H_3C$$
 $N$ 
 $CN$ 
 $N$ 
 $SO_2N(CH_3)_2$ 

分子式 C<sub>13</sub>H<sub>13</sub>C1N<sub>4</sub>O<sub>2</sub>S

分子量 324.8

水溶解度 0.121 mg/L (pH 5,20℃)

0.107 mg/L (pH 7, 20°C)

0.109 mg/L (pH 9,20°C)

分配係数  $\log_{10} \text{Pow} = 3.2 (25 °C)$ 

(メーカー提出資料より)

# 2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名となっているものについては、今回農薬取締法(昭和23年法律第82号)に基づく 適用拡大申請がなされたものを示している。

# (1) 国内での使用方法

# ① 9.4%シアゾファミド水和剤

0 01 1/01	, , , , , ,	7 7 7 1 1 1 7 1 3			1	ı	
作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	シアゾファミドを 含む農薬の 総使用回数
ぶどう	べと病	1000~ 2000 倍	200~700	収穫 14 日前まで			
かんきつ	褐色腐敗病		L/10a	収穫前日		11.7	
いちじく	疫病	2000 倍		まで		散布	
		1000 倍	100 L/10a		3回以内		3回以内
		250 倍	25 L/10a				
小麦	褐色雪腐病			根雪前		無人ヘリコ	
		8倍	0.8 L/10a			プターによ	
						る散布	
		医法	種子重量の	)小托六	1 🗔	44.7.公开	4 回以内
		原液	2%	は種前	1 回	種子塗沫	(種子への処
あずき	茎疫病	1000 倍					理は1回以
			100~300		3 回以内		内、散布は3
			L/10a				回以内)
		1000~	L/ 10a			散布	
		2000 倍		収穫7日		,	
		375 倍	25 L/10a	前まで			
ばれいしょ	疫病	600 倍	40 L/10a				
				1	4 <b>5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</b>	無人ヘリコ	4 <b>5</b> 101 <del>6</del> 1
		32 倍	3. 2 L/10a		4回以内	プターによ	4 回以内
			•			る散布	
きゅうり	,,						
メロン	べと病	1000~	150~300	収穫前日		散布	
すいか	褐色腐敗病	2000 倍	L/10a	まで			

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ジアゾ ファミド を 含む農薬の 総使用回数
かぼちゃ	べと病 疫病	2000 倍	150∼300 L/10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
トマト		1000~					
ミニトマト	(古)(古)	2000 倍					
ピーマン	疫病		150~300	収穫前日			
とうがらし類			L/10a	まで	4 回以内	散布	4 回以内
なす	褐色腐敗病	2000 倍					
	べと病		100~300	収穫7日			
たまねぎ	白色疫病		L/10a	前まで			
	3.1. <u>-</u>	0000 64	100~300	収穫3日	, H01.1.	#1 -1 -	
	べと病	2000 倍	L/10a	前まで	4回以内	散布	
			セル成型育苗ト				5 回以内
		500 倍	い1箱または				(散布は4回
キャベツ			へ゜ーハ゜ーホ゜ット 1	定植前日		灌注	以内、灌注
	根こぶ病		∰ (30×60	$\sim$	1回		(育苗トレイ)
			cm、使用土壤	当日			は1回以内)
			約 2.5~7L)				
			当り2 L				
ほうれんそう	» 1 .r=		100~300	収穫3日	3 回以内	#1	3 回以内
	べと病	2000 倍	L/10a	前まで	4 回以内	散布	
			250 mL/株	定植時			6 回以内
			セル成型育苗ト				(散布は4回
			い1箱または				以内、灌注
はくさい	44 ~ 2010年		へ゜ーハ゜ーホ゜ット 1	定植前日	1 1	Att 10-	(本圃)は1回
	根こぶ病	500 倍	∰ (30×60	$\sim$	1 回	灌注	以内、灌注
			cm、使用土壌	当日			(育苗トレイ)は
			約2.5~7 L)				1回以内)
			当り2 L				

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ジアゾファジを 含む農薬の 総使用回数
いちご	疫病50 mL/株育苗期500~ 1000倍生育期 但し、収 種 30 日 前まで		2 回以内	土壌灌注	4回以内 (育苗期は2 回以内、 定植後は2回 以内)		
非結球 あぶらな科 葉菜類 (はたけなを 除く) はたけな なだな類 (なばなを除 く)	白さび病	2000 倍	100∼300 L/10a	収穫3日 前まで 収穫7日 前まで 収穫3日 前まで	3 回以内	散布	3 回以内
なばな	根こぶ病	500 倍	tル成型育苗ト レイ1箱または ペ゚ーパーポット1 冊 (30×60 cm、使用土壌 約 2.5~7 L) 当り 2 L	定植前日 ~ 当日	1 回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)
	べと病	2000 倍	100∼300 L/10a	収穫3日 前まで	3 回以内	散布	
ブロッコリー	根こぶ病	500 倍	tル成型育苗ト レイ1箱または ペーハペーポット1 冊 (30×60 cm、使用土壌 約 2.5~7 L) 当り 2 L	定植前日 ~ 当日	1 回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)

作物名	適用病 害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	シアリ゛ファミト゛を 含む農薬の 総使用回数
みょうが (花穂)				生育期 但し、収穫3日前 まで			
みょうが ( <b>茎葉</b> )	根茎腐敗病	3 L/m² 500倍 1~3 L/m² 2~3 L/m²		みょうが(花穂) の収穫3日前まで 但し、花穂を収穫 しない場合にあ っては開花期終 了まで	3回以内	土壌 灌注	3 回以内
しょうが				生育期 但し、収穫 30 日 前まで	3 回	土壌	3 回以内
葉しょうが		1000 倍	3 L/m²	生育期 但し、収穫3日前 まで	以内	灌注	o move 1
畑わさび わさび	白さび病		150~300	収穫7日前まで 畑育苗期	2回以内		2 回以内
ねぎ	べと病		L/10a		4回 以内		4 回以内
かぶ	べと病 白さび病	2000 倍		収穫3日前まで	3 回	散布	3 回以内
だいこん	ワッカ症 白さび病		100∼300 L/10a		以内		
葉たまねぎ	べと病				4回 以内		4 回以内

作物名	適用病 害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ジアリ゛ファミト゛を 含む農薬の 総使用回数
とうがん	疫病		150~300 L/10a	収穫前日まで			
みつば	べと病	2000 倍	100∼300 L/10a	収穫3日前 まで 但し、伏せ 込み栽培 は伏せ込 み前まで	2 回以内	散布	2 回以内
10) . 12	茎疫病	原液	種子重量の は種前 2%		1 回	種子塗沫	
だいず	べと病			収穫7日前まで	3 回以内	散布	4回以内 (種子への処
	茎疫病	原液	種子重量の 2%	は種前	1 回	種子塗沫	理は1回以内、散布は
えだまめ		1000~ 2000 倍	100 - 200				3 回以内)
レタス 非結球レタス わけぎ	べと病		100∼300 L/10a	収穫3日前まで	3 回以内	散布	3 回以内
おかひじ き		2000 倍	150~300 L/10a		2 回以内		2 回以内
はつかだ いこん	ワッカ症 白さび病		100∼300 L/10a	収穫7日前まで	1 回		1回

# ② 34.5%シアゾファミド水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ジアゾ・ファミド・を 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	疫病	4000 倍 1000 倍	100~300 L/10a 25 L/10a	収穫7日前まで	4 回以内	散布	4 回以内

#### (2) 海外での使用方法

## 【米国】

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法
にんじん	Pythium ultimo による病害 しみ腐病 根腐病	43.8mL/10a (17.5g ai/10a)	収穫 14 日前 まで	5 回以内	散布
うり類	べと病 疫病	15.5~20.3 mL/10a (6.2~8.1g ai/10a)	収穫当日まで	6回以内	散布

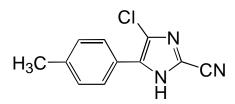
#### 【台湾】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法
パパイヤ	疫病	2000 倍	収穫 12 日前まで	6 回以内	散布

#### 3. 作物残留試験

#### (1) 分析の概要

- ① 分析対象の化合物
  - ・シアゾファミド
  - ・4-クロロ-5-p-トリルイミダゾール-2-カルボニトリル(以下、代謝物Bという)



代謝物B

#### ② 分析法の概要

試料からアセトニトリル又はアセトニトリル・水 (4:1) 混液で抽出し、オクタデシルシリル化シリカゲル (C18) カラム又はジビニルベンゼン-ルビニルピロリドン共重合体 (HLB) カラムで精製した後、液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) 又は液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) を用いて定量する。代謝物Bについては、換算係数1.49を用いてシアゾファミドに換算した値で示す。

定量限界 シアゾファミド:0.005~0.5 ppm

代 謝 物 B:0.01~0.05 ppm

#### (2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-2を参照。

#### 4. ADIの評価

食品安全基本法(平成15年法律第48号)第24条第1項第1号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたシアゾファミドに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量:17.1 mg/kg 体重/day (発がん性は認められなかった。)

(動物種) ラット

(投与方法) 混餌投与

(試験の種類) 慢性毒性/発がん性併合試験

(期間) 2 年間

安全係数:100

ADI: 0.17 mg/kg 体重/day

#### 5. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、欧州連合(EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてばれいしょ、なす科野菜、うり科野菜等、カナダにおいてばれいしょ、トマト、うり科野菜等、EUにおいてトマト、うり科野菜等について基準値が設定されている。

### 6. 基準値案

#### (1) 残留の規制対象

シアゾファミドとする。

一部の作物残留試験においてシアゾファミド及び代謝物Bの分析が行われているが、 代謝物Bはシアゾファミドと比較して十分に低い残留量であることから、規制対象とし て代謝物Bを含めないこととした。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象 物質としてシアゾファミド(親化合物のみ)を設定している。

#### (2) 基準値案

別紙2のとおりである。

#### (3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限までシアゾファミドが残留していると仮定した場合、 国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量(理論最大1日摂取 量(TMDI))のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3 参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	TMD I / AD I (%) <sup>注)</sup>
国民平均	12. 3
幼小児(1~6 歳)	22. 7
妊婦	9. 4
高齢者(65 歳以上)	13. 1

注)TMDI試算は、基準値案×各食品の平均摂取量の総和として計算している。

#### シアゾファミド作物残留試験一覧表

##	シアゾファミド作物残留試験一覧表           財産         試験条件         最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)									
今のよう  1 日本作品   1000年 東着   1000年 東南   10	農作物		カルチリ		同粉	紅瓜口粉				
(未実) 2 9. 48 本利用 1000日 数音 2000月 100 日本 1 100日 数日 2000月 100 日本 1 100日 数音 2000月 100日 100日 100日 100日 100日 100日 100日	キュるり	-90 90	用空		凹数	胚旭口数				
2 日   1.00 円 表有   1.00 円 表有   2 日   1.00 円 表有   2 日   1.00 円 表有   2 日   1.00 円 表		2	9.4%水和剤		<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7日				
(保護) 2 9. 水水和剤 1000音 液布 2001/10。 4利 7.14、21日 1003 水布 1000 水布 1001/10。 4利 7.14、21日 1003 水布 1000 水布 1001/10。 4利 7.14、21日 1003 水布 1001/10。 4利 7.14、21日 1003 100 100 100 100 100 100 100 100 10										
下で下	-	2	9.4%水和剤		<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7日				
(株別) 2 9. 株本和州 1000倍 液布 2000/16m 20 1.1.4 12										
近江しした   2   9.48 木利剤		2	9.4%水和剤		<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7日	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
(株金) 2 9. 4次本的 2001/10a 4円 5.14.12										
		2	9.4%水和剤		<u>4</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 日				
(成立) 2 9.4%を作例 230/10s 49 1,1,1,11	.,,,			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
15年以上 2   9、秋水和剤   22倍 無人・197   1-12 と 7 表現   100		2	9.4%水和剤		4回	7, 14, 21日				
(検室) 2 9.4水和剤 3.0-3.21/10s 3回 14.21.28日 20m/10s 12.21.28日 20m/10s 2001/10s 3回 14.21.28日 20m/10s 12.21.28日 20m/10s 12.21.28日 20m/10s 2001/10s 3回 14.21.28日 20m/10s 2001/10s 3回 14.21.28日 20m/10s 2001/10s 3回 14.21.28日 20m/10s 2001/10s 2001/10s 3回 14.21.28日 20m/10s 2001/10s 2				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
(機関) 2 9、4 本本和別 1000作 散布 3001/10s 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 3 1 1 2 1 2 1 2 1		2	9.4%水和剤		4回	3, 7, 14日	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
保実的   2 9. 48 水和剤   3001/10a   3001   13-21/281   348-1:0.07-0.02(30H, 21日)   15-21/281   3001/10a   3001/10a   13-21/281   3001/10a					_					
大学の注意		2	9.4%水和剤		3回	<u>14</u> , 21, 28日				
任美字   2 9. 45.水利剤   3001/10s   301   14.21.281   1										
ISC さい (選帯) 2 9. 8 木 桁削		2	9.4%水和剤		3回	14, 21, 28日				
(金葉) 2 9.4%末約剤					_					
(金栗)   2 9、48×和剤	•	2	9.4%水和剤	500倍 灌注 2L/セルトレイ	1+4回	14, 21, 28 ⊞	圃場A: 0.02/<0.01			
(主義)   2   9.4%末和剤	(茎葉)			+2000倍 散布 300L/10a		, ==, =0 [	圃場B: 0.24/<0.01			
(金栗) 2 9.4% 木和剤	はくさい		0 40/_1.7		1+1+4	14.01.00 =	圃場A: 0.08/<0.01(6回、14日)			
注くさい   2   9. 48 水和剤   2000倍 液布   2000년 液 液布   2000년 液   2000년 液布   2000년 液 液   2000년 液布   2000년 液布   2000년 液 液	(茎葉)	2	9.4%水和剤			14, 21, 28日	圃場B:0.32/<0.01(6回、14日)			
(室業)         2 9.4%木和剤         +2000倍 被布 2001/10a         11-14 回         3.7.14日回         3.7.14日回         3.7.14日回         11-14 回         2.7.14.2日回         11-14 回										
(主義) 2 9.4% 作利剤 +2000倍 旅行 948 大元 2001/10s	はくさい			250倍 灌注 1L/セルトレイ			圃場A:0.10/<0.01(6回、3日)(#)			
(金寮)         1-2000ff 液布 2000/10a         担回 2.14,21日 開場品・0.72/C0.01(6回, 3目)(前)           たまねぎ)         2 9.4%木和剤 2001/10a         4回 2001/10a         4回 1.3,7日 開場品・0.01/C0.01 同意・25日 開場品・0.01/C0.01 (回意・3日) 日本・ママツ 2 9.4%木和剤 250倍 離注・11/セトレイ 4回 250倍 離注・11/セトレイ 4回 250倍 施力・150-250、89-2001/10a         1 3,7日 開場品・0.01/C0.01 (回意・3日) 日 157日 開場品・0.01/C0.01 (回意・3日) 日 157日 開場品・0.01/C0.01 (回慮・3日)		2	9.4%水和剤	+2000倍 植付時株元灌注 250mL/株		3, 7, 14 ⊟				
(検案) 2 9.4% 利利 2001/10a 担回 1.3.7日 関係: 0.01/(0.01) 関係: 0.22/(0.01) 関係: 0.01/(0.01) 関係: 0.01/	(茎葉)			+2000倍 散布 200L/10a			圃場B: 0.72/<0.01(6回、3日)(#)			
(無変) 200L/10a 2000倍 散布 200L/10a 4回 1.3.7日 開場: (0.01/(0.01) 1 (果実) 2 9.4% 和剤 200L/10a 4回 1.3.7日 開場: (0.01/(0.01) 1 (果肉) 2 9.4% 和剤 200.217.7L/10a 4回 1.3.7日 開場: (0.01/(0.01) 1 (用場): (0.01/(0.01) 1 (果肉) 2 9.4% 和剤 200.217.7L/10a 4回 1.3.7日 開場: (0.01/(0.01) (用場): (0.01/(0.01) 1 (宝葉) 2 9.4% 和剤 2006倍 散行 150-250。 80-200L/10a 4 (ま葉) 2 9.4% 和剤 100L/10a 4 (ま葉) 2 9.4% 和剤 25L/10a 4 (ま葉) 2 9.4% 和剤 25L/10a 25L/10a 4 (ま葉) 2 9.4% 和剤 25L/10a 2	たまねぎ	2	9 4%水和剤	2000倍 散布	4回	7 14 21日	圃場A: <0.01/<0.01			
(果実) 2 9.4% 木和剤 2001/10a 4回 1,3,7日 開場日:0,22/(0,01 円 1000倍 散布 200,217.17.10a 4回 1,3,7日 開場日:0,01/(0,01 円 75日 円 75日 開場日:0,01/(0,01 円 75日 円 75日 円 75日 円 75日 開場日:0,01/(0,01 円 75日 円 75日 円 75日 円 75日 円 75日 円 75日 開場日:0,01/(0,01 円 75日 円 75	(鱗茎)		0. 1/0/10/11	200L/10a	<u> </u>	5,11,017	圃場B: <0.01/<0.01			
(果実) 200L/10a	ピーマン	9	0 40/ 水 手口文目	2000倍 散布	0倍散布		圃場A: 0.33/0.01			
(果肉)   2   9.4%水和剤   200.217.7L/10a   4回   1.5.7/日   調場日: (0.01/く0.01 (回し、75日)   1回   75日   調場日: (0.01/く0.01 (回し、75日)   1回   75日   1四場日: (0.01/く0.01 (回し、75日)   1回   75日   1回   1回   1回   1回   1回   1回   1回   1	(果実)	2	J. 4/0/10/14/HJ	200L/10a	크디	<u>1</u> , 0, 1 ⊔	圃場B: 0.22/<0.01			
(集肉)	すいか	9	0 40/ alv ₹□ XII	1000倍 散布	4111	1 2 7 🗆	圃場A: <0.01/<0.01			
(主葉)   2   9.4%水和剤	(果肉)	2	9. 4/0/JC/10/HI	200, 217. 7L/10a	크다	1, 5, 1 1	圃場B: <0.01/<0.01			
(玄栗)   2   9.4%水和剤	キャベツ	2	9 4%水和剤	500倍 灌注 2L/セルトレイ	1回	75日	圃場A: <0.01/<0.01(1回、75日)			
(茎葉)         2         9.4%木和剤         +2000倍 権付時株元灌注 250mL/株 +2000倍 散布 150-250, 80-200L/10a         3,7,14日   画場B: 0.16/(0.01(3回, 3B)(#)           小麦 (玄麦)         2         9.4%木和剤         1000倍 散布 150-250, 80-200L/10a         3回 187日   国場B: (0.01/(0.01(3回, 239日))           小麦 (玄麦)         2         9.4%木和剤 250倍 散布 25L/10a         3回 25L/10a         267日	(茎葉)		0. 1/0/17/17/13		<u></u>	97日	圃場B: <0.01/<0.01(1回、97日)			
大変   2   9.4% 木和剤   1000倍 散布 150-250, 80-200L/10a   2回   187日   間場形: 0.16 / 0.01 (3回、3日) (第) (第) (3 支)   2   9.4% 木和剤   250倍 散布   255上/10a   265日   間場形: 0.01 / (0.01 (3回、239日)   187日   間場形: 0.01 / (0.01 (3回、239日)   187日   間場形: 0.01 / (0.01 (3回、239日)   255上/10a   265日   間場形: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   187日   間場形: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   187日   間場形: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   255日   同場形: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   255上   184日: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   255日   184日: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   255日   184日: 0.01 / (0.01 (3回、255日)   255日   184日: 0.01 / (0.01 (3回、244日)   255日   117日   1					1+1+					
小麦 (玄麦)         2         9.4%水和剤 1001/10a         1000倍 散布 1001/10a         3回 3回 250倍 散布 251/10a         239 日 187日 圃場路: 0.01/(0.01(3回、239 日)         間場路: (0.01/(0.01(3回、239 日))           小麦 (玄麦)         2         9.4%水和剤 (玄麦)         251/10a         3回 255 日 圃場路: 0.01/(0.01(3回、267 日))         267日 圃場路: (0.01/(0.01(3回、267 日))           小麦 (玄麦)         2         9.4%水和剤 (玄麦)         8倍 無人へり散布 0.8,0.86-0.90L/10a         3回 400,200L/10a         244日 圃場名: (0.01/(0.01(3回、244 日))         117日 圃場路: (0.01/(0.01(3回、17日) 日))           なばな (老葉・花蕾)         2         9.4%水和剤 +2000倍 散布 300L/10a         1-32回 +2000倍 散布 300L/10a         1-37日 圃場路: (0.01/(0.01(3回、244 日))         117日 圃場路: (0.01/(0.01(3回、244 日))           はたけな (茎葉)         2         9.4%水和剤 300L/10a         1-37日 圃場路: (0.01/(0.01(3回、244 日))         117日 圃場路: (0.01/(0.01(	(茎葉)	2	9.4%水和剤			3, 7, 14日	圃場B: 0.16/<0.01(6回、3日)(#)			
(玄麦)   2   9.4%不利剤										
小麦 (玄麦)   2   9.4%水和剤   250倍 散布 251/10a   3回 255日   圃場路: <0.01/<0.01(3回、255日)   一次 (玄麦)   2   9.4%水和剤 (文麦)   2   9.4%水和剤 (文麦)   2   9.4%水和剤 (文素・花蕾)   2   9.4%水和剤 (文葉・花蕾)   2   9.4%水和剤 (文葉葉)   2   9.4%水和剤 (文章 (文章 (文葉葉) (文章 (大龙)) (文章 (大龙)) ( (X章 (X章 (大龙)) ( (X章 (X章 (X章 (X章 (X章 (X章 (X章 (X章 (X章 (		2	9.4%水和剤		3回					
(玄麦)         2         9.4%水和剤         25L/10a         3回         255 目 圃場B: <0.01/<0.01(3回、244 日)           小麦         2         9.4%水和剤         8倍 無人へり散布 (0.8,0.86-0.90L/10a         3回         117 日 圃場B: <0.01/<0.01(3回、244 日)           なばな (2 変集・花蕾)         2         9.4%水和剤 (2900/10a         2000倍 散布 (28葉・花蕾)         3回 (3,7,14日 圃場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(面場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(面場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(面場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(面場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(面場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(田場B: <0.02/-(3回、3日)(田場B: <0.02/-(3回、3日)(井)(田場B: <0.02/-(3回、3日)(田場B: <0.02/-(3回、3日)(田場B										
小麦 (玄麦)   2   9.4%水和剤		2	9.4%水和剤		3回					
(玄麦)         2         9.4%水和剤         0.8, 0.86-0.90L/10a         3回         117日         圃場B: <0.01/<0.01(3回、117日)(#)										
なばな (文菓・花蕾) 2 9.4%水和剤 2000倍 散布 400,200L/10a 3回 3,7,14日 間場A:0.02/-(3回、3日)(井) 間場B:1.16/-(3回、3日)(井) 間場B:1.16/-(3回、3日)(井) 間場B:1.16/-(3回、3日)(井) 間場B:1.16/-(3回、3日)(井) 間場B:1.16/-(3回、3日)(井) 間場B:1.16/-(3回、3日)(井) 間場B:0.84/- 同場B:0.84/-		2	9.4%水和剤		3回					
(茎葉・花蕾)   2   9.4%水和剤   400,200L/10a   3回 3,7,14日   圃場B: 1.16/-(3回、3日)(用)   1.3,7日   圃場B: 1.16/-(3回、3日)(用)   1.3,7日   圃場A: 0.62/-						117 🗆				
なばな (花蕾)   2   9.4%水和剤		2	9.4%水和剤		3回	3, 7, 14日				
(花蕾)   2   9.4%水和剤										
はたけな (茎葉) 2 9.4%水和剤 2000倍 散布 300L/10a 3回 1,3,7,14日		2	9.4%水和剤		1+3回	1, <u>3</u> , 7日				
(茎葉)   2   9.4%水和剤   300L/10a   3回   1,3,7,14日   圃場B:8.5/-   圃場B:8.5/-   圃場B:8.5/-   圃場B:1.3/-   圃場B:1.5/-										
はたけな (花蕾) 2 9.4%水和剤   2000倍 散布 300L/10a 3回 1,3,7,14日   圃場名:1.3/-		2	9.4%水和剤		<u>3</u> 回	1, 3, <u>7</u> , 14日				
(花蕾)         2         9.4%水和剤         300L/10a         3回         1,3,7,14日         圃場B: 1.5/一           こまつな (茎葉)         2         9.4%水和剤         2000倍 散布 150,100L/10a         3回         1,3,7日         圃場A: 9.10/0.18*(*3回、7日)           ほうれんそう (茎葉)         2         9.4%水和剤         2000倍 散布 150,134.7L/10a         3回         1,3,7日         圃場A: 16.2/0.44           「果実)         2         9.4%水和剤         2000倍 散布 200L/10a         4回         1,3,7日         圃場A: 0.11/<0.01		0	0 40/-1-3		01-7	1 0 7				
(茎葉)     2     9.4%水和剤     150,100L/10a     3回     1,3.7日     圃場B:3.76/0.05       ほうれんそう (茎葉)     2     9.4%水和剤     2000倍 散布 150,134.7L/10a     3回     1,3.7日     圃場A:16.2/0.44       成す (果実)     2     9.4%水和剤     2000倍 散布 200L/10a     4回     1,3.7日     圃場A:0.11/<0.01		2	9. 4%7八和剤		<u>3</u> 四	1, <u>3</u> , 1, 14 ⊟				
(	こまつな	9	9 4%がまロる川	2000倍 散布	싱테	1 3 7日	圃場A: 9.10/0.18*(*3回、7日)			
(茎葉)     2     9.4%水和剤     150,134.7L/10a     3回     1,3,7日     圃場B:7.17*/0.16(*3回、7日)       なす (果実)     2     9.4%水和剤     2000倍 散布 200L/10a     4回     1,3,7日     圃場A:0.11/<0.01	(茎葉)	۷	J. 〒/0/JNイド月リ	150, 100L/10a	기리	1, 0, 1 □	圃場B: 3.76/0.05			
(茎葉) 150,134.7L/10a 1		2	9.4%水和剤		3回	1, 3, 7 ⊟				
(果実)     2     9.4%水和剤     200L/10a     4回     1,3,7日     圃場B: 0.10/<0.01						73				
ちんげんさい (茎葉)     2     9.4%水和剤     2000倍 散布 200L/10a     3回     1,3,7日     圃場A: 1.02/0.04 圃場B: 0.76/0.02       みずな (茎葉)     2     9.4%水和剤     2000倍 散布 200L/10a     3回     1,3,7日     圃場A: 1.85/0.08 圃場B: 4.94/0.09       いちご (果実)     2     9.4%水和剤     500倍 灌注 50mL/ボット +500倍 灌注 100mL/株     2±2回 30,37,44日     圃場A: 0.29/0.01 圃場B: <0.01/<0.01		2	9.4%水和剤		<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 日				
(茎葉)     2     9.4%水和剤     200L/10a     3回     1,3,7日     圃場B:0.76/0.02       みずな (茎葉)     2     9.4%水和剤     200L/10a     3回     1,3,7日     圃場A:1.85/0.08       いちご (果実)     2     9.4%水和剤     500倍 灌注 50mL/ボット +500倍 灌注 100mL/株     2±2回     30,37,44日     圃場A:0.29/0.01       あずき     2     9.4%水和剤     原液 播種時種子乾粉衣 種子重量2%     1+3回     7,14,21日     圃場A:0.02/<0.01										
みずな (茎葉)     2     9.4%水和剤     2000倍 散布 200L/10a     3回     1,3,7日     圃場A: 1.85/0.08 圃場B: 4.94/0.09       いちご (果実)     2     9.4%水和剤     500倍 灌注 50mL/ボット +500倍 灌注 100mL/株     2±2回 30,37,44日     圃場A: 0.29/0.01 圃場B: <0.01/<0.01		2	9.4%水和剤		3回	1, <u>3</u> , 7日				
(茎葉)     2     9.4%水和剤     200L/10a     3回     1,3,7日     圃場B: 4.94/0.09       いちご (果実)     2     9.4%水和剤     500倍 灌注 50mL/ポット +500倍 灌注 100mL/株     2+2回     30,37,44日     圃場A: 0.29/0.01       あずき     2     9.4%水和剤     原液 播種時種子乾粉衣 種子重量2%     1+3回     7.14 21日     圃場A: 0.02/<0.01							1			
いちご (果実)     2     9.4%水和剤     500倍 灌注 50mL/ボット +500倍 灌注 100mL/株     2±2回     30,37,44日     圃場A: 0.29/0.01       あずき 2     9.4%水和剤     原液 播種時種子乾粉衣 種子重量2%     1+3回     7.14 21日     圃場A: 0.02/<0.01		2	9.4%水和剤		3回	1, <u>3</u> , 7 目				
(果実)     2     9.4%水和剤     +500倍 灌注 100mL/株     2±2回     30,37,44日     圃場B: <0.01/<0.01		0	0 10/ alv fra tril		0.10=	20 27 44 🗆	1			
1 2 1 9 4%7K AT @ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(果実)		3. 470/八十1月1	+500倍 灌注 100mL/株	스포스[년]	<u>ə∪,</u> ə≀, 44 □	圃場B: <0.01/<0.01			
【 (乾燥子実) 【 □ 【 ○ 100.71873 】 +1000倍 散布 150.200L/10a 【 □ □ □ 15.15,211 【 圃場B・0 02/<0 01		2	9. 4%水和剤	原液 播種時種子乾粉衣 種子重量2%	1+3回	7. 14 21 H	圃場A: 0.02/<0.01			
四次D - V- V2 / V- V1	(乾燥子実)	-	o. 1/0/15/14/13	+1000倍 散布 150, 200L/10a	<u> </u>	·, · ·, · · · ·	圃場B: 0.02/<0.01			

## <i>[6=66-</i>	試験圃		試験条件			最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
農作物	場数	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	シアゾファミド/代謝物B
かぼちゃ	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	3回	<u>1</u> , 3, 7日	圃場A: 0.06/<0.01
(果実)			300L/10a			圃場B: 0.17/<0.01
ブロッコリー (	2	9.4%水和剤	500倍 灌注 2L/セルトレイ	1+3回	<u>3</u> , 7, 14 ∃	圃場A: 0. 24/0. 02 圃場B: 0. 40/0. 02
(花蕾) みょうが			+2000倍 散布 200L/10a 500倍 土壌灌注			圃場B: 0.40/0.02 圃場A: 0.89/0.02
(花穂)	2	9.4%水和剤	3000日 工機催任 3000L/10a	<u>3</u> 回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場B: 3.50/0.07
しょうが		0 40/	500倍 土壌灌注	ol=	90 4F CO F	圃場A: 0.23*/<0.01(*3回、45日)
(塊茎)	2	9.4%水和剤	3000L/10a	3回	<u>30</u> , 45, 60 日	圃場B: 0.04/<0.01
温州みかん	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	3回	<u>1</u> , 7, 14日	圃場A:3.38*/0.12(*3回、7日)
(外果皮)	_	0. 1/0/11/14/13	500L/10a	200	2,1,11	圃場B: 1.51/<0.05
温州みかん (果肉)	2	9.4%水和剤	2000倍 散布 500L/10a	3回	<u>1</u> , 7, 14日	圃場A: 0.25/<0.01 圃場B: 0.05/<0.01
すだち			2000년 100			
(果実)	1	9.4%水和剤	500L/10a	3回	<u>1</u> , 7, 14日	圃場A:1.06/<0.01
かぼす	1	9.4%水和剤	2000倍 散布	3回	<u>1</u> , 7, 13日	圃場A:0.35/<0.01
(果実)	1	J. 4/0/JV/14/HJ	640L/10a	한다	<u>1</u> , 1, 10 p	
レモン (甲字)	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	<u>3</u> 回	<u>1</u> , 7, 14日	圃場A: 2.03/0.03
(果実) 夏みかん			300L/10a 2000倍 散布	11=1		圃場B: 0.33/0.04*(*3回、14日)
	2	9.4%水和剤		4回	<u>1</u> , 7, 14日	圃場A: 0.54*/0.02(*4回、1日)(#)
(果実)			500L/10a	<u>3</u> 回		圃場B: 0.47*/0.02**(*3回、7日 **3回、14日) 圃場A: 6.29/-
畑わさび (茎葉)	2	9.4%水和剤	2000倍 散布 300L/10a	2回	3, <u>7</u> , 14日	圃場A: 6. 29/一 圃場B: 3. 06/一
畑わさび			2000倍 散布			圃場A: 0.70/一
(根茎)	2	9.4%水和剤	300L/10a	2回	3, <u>7</u> , 14日	圃場B: 0. 49/一
畑わさび	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	2回	2 7 14 🗆	圃場A:3.58/<0.05
(花、花茎及び葉)	۷	ʊ. ਖ/0/八个山弁川	200, 300L/10a	실비	3, <u>7</u> , 14日	圃場B:9.96/0.08
ねぎ	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	4回	<u>3</u> , 7, 14 日	圃場A: 0.36/0.02
(茎葉)	_	···• • · · · · · · · · · · · · · · · ·	200L/10a	1	,	圃場B: 0.88/0.01(4回、7日)
ししとう	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	4回	<u>1</u> , 3, 7日	圃場A:0.30/一
(果実)			200L/10a			圃場B: 0. 46/一
とうがん	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	2回	<u>1</u> , 3, 7日	圃場A: 0.02/一
(果実)			250L/10a			圃場B: 0.02/一
いちじく (果実)	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	<u>3</u> 回	<u>1</u> , 3, 7日	圃場A: 0.18/一 圃場B: 0.40/一
だいこん			300L/10a 2000倍 散布			圃場B: 0.40/ — 圃場A: <0.01/<0.01
にいこん (根)	2	9.4%水和剤	2000倍 畝布 150-200, 200L/10a	3回	<u>3</u> , 7, 14 ⊟	圃場A: <0.01/<0.01 圃場B: <0.01/<0.01
だいこん			2000倍 散布			圃場A: 5. 07/0. 05
(葉)	2	9.4%水和剤	2000ਜ਼ਿ ਜ਼ੁਨ੍ਹ।। 150-200, 200L/10a	<u>3</u> 回	<u>3</u> , 7, 14 ∃	圃場B: 3.54/0.04
はつかだいこん			2000倍 散布			圃場A: <0.005/一
(根)	2	9.4%水和剤	100L/10a	<u>1</u> 回	3, <u>7</u> , 14日	圃場B: <0.005/一
はつかだいこん	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	1回	3, <u>7</u> , 14日	圃場A:1.5/一
(葉)	-	5. 1/0/JV/[H/H]	100L/10a	<u> </u>	0, <u>1</u> ,11⊢	圃場B: 2.1/一
かぶ	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	3回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場A: 0.08/<0.01
(根) かぶ			150, 200L/10a 2000倍 散布			圃場B: 0.06/<0.01 圃場A: 14.6/0.08
(葉)	2	9.4%水和剤	2000信 取利 150, 200L/10a	<u>3</u> 回	<u>3</u> , 7, 14 ∃	圃場B: 9.72/0.10
葉たまねぎ		0 10/1 7 10/	2000倍 散布		0.7	圃場A: 1.28/一
(葉及び鱗茎)	2	9.4%水和剤	150, 120-150L/10a	4回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場B: 0.88/一
ミニトマト	2	9.4%水和剤	1000倍 散布	4回	<u>1</u> , 3, 7日	圃場A:1.00/0.01
(果実)	-	0. 1/0/JV/JH/HJ	200, 300L/10a	<u> 1</u>		圃場B: 0.72/<0.01
だいず	2	9.4%水和剤	1000倍 散布	3回	6, 14, 21日	圃場A: 0.06/<0.01(3回、6日)(#)
(乾燥子実)			200, 250L/10a		7, 14, 21日	圃場B: 0.04*/<0.01(*3回、14日)
だいず (乾燥子実)	2	9.4%水和剤	原液 播種時種子塗沫 種子重量2%	1回	140, 147, 154日	圃場A: <0.01/<0.01(1回、140日)
(			種子里量2% 2000倍 散布		116, 123, 130日	圃場B: <0.01/<0.01(1回、116日) 圃場A: 2.76/<0.01
(茎葉)	2	9.4%水和剤	2000ਜ਼ਿ ਜ਼ੁਨ੍ਹ।। 200L/10a	<u>3</u> 回	<u>3</u> , 7, 14 日	圃場A: 2.76/ \0.01 圃場B: 0.10/<0.01
サラダ菜	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	ान	2 7 1/1	圃場A:5.17/-
(茎葉)	۷	ʊ. ਖ/0/八个山弁川	150, 200L/10a	3回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場B: 2.44/-
リーフレタス	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	3回	<u>3</u> , 7, 14 ⊟	圃場A:1.26/一
(茎葉)			200, 130L/10a 2000年 斯布			圃場B: 2. 18/一
わけぎ (茎葉)	2	9.4%水和剤	2000倍 散布 200L/10a	<u>3</u> 回	<u>3</u> , 7, 14 ∃	圃場A: 0.75/- 圃場B: 1.64/-
みつば		0 10/1 7 10/	2000년 散布	- OF	0.7	圃場A: 2.04/一
(茎葉)	2	9.4%水和剤	200L/10a	2回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場B: 3.46/一
						i.

## //~ #/w	試験圃		試験条件			最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
農作物	場数	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	シアゾファミド/代謝物B
とうがらし	1	9.4%水和剤	2000倍 散布	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.37/-
(果実)			200L/10a			
とうがらし	1	9.4%水和剤	2000倍 散布	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.80/-
(果実)	1	3. 4/0/N/10/Hi	200L/10a	크다	1, 0, 1 1	圆物A . 0. 00/
とうがらし	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.68/-(2回、1日)
(果実)	2	9. 4%八八十四月1	200L/10a	2151	<u>1</u> , 0, 1 H	圃場B:0.24/-(2回、1日)
葉しょうが	2	9.4%水和剤	500倍 土壌灌注	3回	3, 14, 30, 45日	圃場A:1.38/-
(根茎・茎)	4	3. 4/0/IN/10/AU	3000L/10a	<u> 기</u> ഥ	<u>5</u> , 14, 50, 45 µ	圃場B:0.99/-
えだまめ	2	9.4%水和剤	1000倍 散布	3回	3, 7, 14日	圃場A:2.34*/0.02(*3回、7日)
(さや)	2	0. 1/0/JC/H/H3	150, 176-200L/10a	<u>v</u> i	<u>0</u> , 1, 11H	圃場B: 0.40/<0.05
えだまめ	2	9.4%水和剤	原液 播種時種子塗沫	1 1 1	72, 79, 86日	圃場A: <0.01/<0.01(1回、72日)
(きや)	2	9. 4%/八个口戶	種子重量2%	1回	88, 95, 102日	圃場B: <0.01/<0.01(1回、88日)
おかひじき	2	9.4%水和剤	2000倍 散布	2回	3, 7, 14日	圃場A:4.4/一
(茎葉)	2	2 9.4%水和剤	200L/10a		<u>u,</u> 1, 14 µ	圃場B:3.8/-

注1)最大残留量:当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考:平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」) 表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について())

内に記載した。

注2)(#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

#### シアゾファミド海外作物残留試験一覧表

	試験圃場数		最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)			
農作物		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	シアゾファミド/代謝物B
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.4g ai/10a 土壌散布+17.8、 18.0、16.47、17.0g ai/ha 散布	5回	<u>15</u> 日	圃場A:<0.01/<0.01
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.7g ai/10a 土壌散布+16.7、 17.7、16.5、16.7g ai/ha 散布	5回	<u>15</u> 日	圃場A:<0.01/<0.01
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.6g ai/10a 土壌散布+17.3、 17.6、18.0、17.9g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:0.023/<0.01(#) <sup>注2)</sup>
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.8g ai/10a 土壌散布+17.8、 17.1、18.2、17.3g ai/ha 散布	5回	15日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.5g ai/10a 土壌散布+17.4、 17.7、17.4、17.4g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:0.027/<0.01
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.4g ai/10a 土壌散布+17.8、 18.0、17.9、18.0g ai/ha 散布	5回	16日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.2g ai/10a 土壌散布+17.6、 17.8、17.5、17.6g ai/ha 散布	5回	16日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17. 4g ai/10a 土壌散布+18. 0、 18. 3、17. 6、18. 4g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.3g ai/10a 土壌散布+17.5、 17.5、17.7、17.4g ai/ha 散布	5回	13日	圃場A:0.040/<0.01
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.3g ai/10a 土壌散布+17.9、 17.4、17.4、17.6g ai/ha 散布	5回	13日	圃場A:0.035/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.9g ai/10a 土壤散布+18.1、 18.6、17.8、18.1g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:0.026/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.4g ai/10a 土壌散布+17.9、 17.4、17.3、17.5g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:0.045/<0.01
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.9 ai/10a 土壤散布+17.7、 17.6、17.7、17.7g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:0.033/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	16.8g ai/10a 土壌散布+17.7、 17.3、17.6、18.2g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.0g ai/10a 土壌散布+17.7、 17.2、17.9、17.8g ai/ha 散布	5回	14日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	18.0g ai/10a 土壌散布+18.1、 17.0、16.9、16.7g ai/ha 散布	5回	13日	圃場A:0.030/<0.01
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.4g ai/10a 土壌散布+17.7、 17.6、16.3、18.6g ai/ha 散布	5回	15日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
にんじん (根部)	1	34.5%水和剤	17.6g ai/10a 土壌散布+18.3、 18.0、17.4、18.2g ai/ha 散布	5回	15日	圃場A:<0.01/<0.01(#)
パパイヤ (果実)	1	9.4%水和剤	-	4回	12日	圃場A:0.10(#)

注1) 最大残留量: 当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考:平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」) 表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について()

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

内に記載した。

<u>農薬名</u> シアゾファミド (別紙2)

					参考基	准値		
	基準値	基準値	登録	国際		<u>中</u> 區 外国	作物残留試験成績等	
食品名	案	現行	有無	基準	基準値		下物/文田 时顺灯风顺 守	
XIII I	ppm	ppm	11 7///	ppm	ppm		ppm	
小麦	0.05	0.05	0	* *		* *	<0.01, <0.01	
大豆	0.3	0.3	0				0.06(\$), 0.04	
小豆類	0.1	0.1	Ō				0.02, 0.02	
ばれいしょ	0.05	0.05	0				<0.01, <0.01	
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.05	0.05	0				<0.01, <0.01	
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	10	10	0				5.07, 3.54	
かぶ類の根	0.3	0.3	Ō				0.08, 0.06	
かぶ類の葉	20	20	$\circ$				14.6, 9.72	
はくさい	2	2	0				0.10, 0.72(\$)	
キャベツ	0.7	0.7	0				0.28(#), 0.16(#)	
ケール こまつな	15	15	00				(こまつな参照)	
きょうな	15 10	15 10	00				9.10(\$), 3.76 1.85, 4.94	
チンゲンサイ	3	3	0				1.02(\$), 0.76	
ブロッコリー	1	1	Ö				0.24, 0.40	
その他のあぶらな科野菜	15	15	$\circ$				2.3, 8.5(\$)(はたけな)	
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	10	10	0				5.17, 2.44(サラダ菜)	
たまねぎ	0.05	0.05	0				<0.01, <0.01	
ねぎ(リーキを含む。)	2	2	0				0.36, 0.88	
わけぎ	5	5	00				0.75, 1.64(\$)	
その他のゆり科野菜	3	3	0				1.26, 0.88(葉たまねぎ)	
にんじん	0.09	0.09			0.09	アメリカ	【<0.01-0.045(n=18)(米国)】	
みつば	10	10	0				2.04, 3.46(\$)	
トヘト	2	2	$\circ$				1.00, 0.72(ミニトマト)	
ピーマン	1	1	0				0.33(\$), 0.22	
なす。スの他のわけ利服芸	0.5	0.5	00				0.11, 0.10	
その他のなす科野菜	2	2	0				0.68(\$),0.24(とうがらし)	
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.7	0.7	0				0.08, 0.23(\$)	
							0.06.0.17	
							0.06, 0.17 (<0.01-0.05(n=4)	
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.5	0.1	申				(米国ペぽかぼちゃ)】	
しろうり	0.1	0.1	_		0.1	アメリカ	【米国ペぽかぼちゃ参照】	
すいか	0.05	0.05	0				<0.01, <0.01	
メロン類果実	0.05	0.05	$\circ$		0.1		<0.01, <0.01	
まくわうり その他のうり科野菜	0.1 0.1	0.1 0.1	0		0.1	アメリカ	【米国ペぽかぼちゃ参照】	
							0.02, 0.02(とうがん)	
ほうれんそう しょうが	25	25	00				16.2(\$), 7.17	
えだまめ	3 5	3 5	00				1.38,0.99(葉しょうが) 2.34(\$), 0.40	
その他の野菜	10	10	0				,	
							4.4, 3.8 (おかひじき)	
みかん なつみかんの果実全体	0.7 2	0.7	00				0.25(\$), 0.05 0.54(#), 0.47	
レモン	5	2 5	00				0.54(#), 0.47 2.03(\$), 0.33	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	5	5	0				(レモン参照)	
グレープフルーツ	5	5	Ö				(レモン参照)	
ライム	5	5	$\circ$				(レモン参照)	
その他のかんきつ類果実	5	5	0					
いちご	0.7	0.7	0				0.29(\$), <0.01	
ぶどう	10	10	0				6.36. 1.90(小粒種)	
パパイヤ	0.5	0.5			0.5	台湾	【0.10(#)(台湾)】	
その他の果実	1	1	0				0.18, 0.40(\$)(いちじく)	

シアゾファミド (別紙2) 農薬名

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録有無	参考基準値 国際		作物残留試験成績等	
その他のスパイス	10		0			3.38(\$), 1.51(みかんの果皮) 6.29(\$), 3.06 (畑わさびの茎葉)/	
その他のハーブ	15	15	0			3.58,9.96 (畑わさびの花、花茎及び葉)	

<sup>(#)</sup>これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。 (\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。 「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

シアゾファミド推定摂取量 (単位:μg/人/day)

<b>マ ノ ノ ノ ノ 、 い1</b> E 人	17八八里	( —   — •	$\mu g / J$	c/ daj/	
	基準値案	国民平均	幼小児	妊婦	高齢者
食品名	左手恒来 (ppm)	MDI	(1~6歳)	TMDI	(65歳以上)
	(ppiii)	TMDT	TMDI	IMDI	TMDI
小麦	0.05	5.8	4. 1	6. 2	4. 2
大豆	0.3	16.8	10. 1	13.7	4. 2 17. 6
小豆類	0. 1	0. 1	0. 1	0.0	0. 3
ばれいしょ	0.05	1.8	1. 1		1. 4
	<b>‡</b>			::-2	
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.05	2.3	0.9	1.4	2. 9
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	10	22.0	5. 0	9.0	34.0
かぶ類の根	0.3	0.8	0.2	0.2	1.3
かぶ類の葉	20	10.0	2.0	6.0	22.0
はくさい	2	58.8	20. 6	43.8	63. 4
キャベツ	0.7	16.0	6. 9	16. 0	13. 9
ケール	15	1.5	1. 5	1.5	1. 5
こまつな	15	64.5	30.0	24. 0	88. 5
きょうな チンゲンサイ	10	3.0	1.0	1.0	3.0
	3	4.2	0.9	3.0	5. 7
ブロッコリー	1	4.5	2.8	4.7	4. 1
その他のあぶらな科野菜	15	31.5	4. 5	3. 0	46. 5
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	10	61.0	25. 0	64.0	42.0
たまねぎ	0.05	1.5	0.9	1.7	1. 1
ねぎ(リーキを含む。)	2 5	22. 6	9.0	16. 4	27. 0
わけぎ	5	1.0	0. 5	0.5	1. 5
その他のゆり科野菜	3	2.7	0.3	0.3	5. 4
にんじん	0.09	2. 2	1. 5	2. 3	2.0
みつば	10	2.0	1.0	1.0	2.0
みつば トマト	2	2. 2 2. 0 48. 6	33.8	49.0	2. 0 2. 0 37. 8
ピーマン	1	4. 4	2.0	1.9	3. 7
なす	0.5	2.0	0. 5	1.7	2.9
その他のなす科野菜	2	0.4	0.2	0.2	0.6
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.7	11.4	5. 7	7. 1	11. 6
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0. 5	4. 7	2.9	3.5	5.8
しろうり	0. 1	0.0	0.0	0.0	0. 1
すいか	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
メロン類果実	0.05	0.0	0.0	0.01	0.0
まくわうり	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.1	0.1	0.0	0.2	0. 1
ほうれんそう	25	467. 5	252. 5	435.0	0. 1 542. 5
	3	1.8	0.6	2. 1	2. 1
しょうが えだまめ	5	0.5	0. 5	0.5	0.5
	10	126.0	97. 0		122. 0
みかん	0.7	29. 1	24. 8	32. 1	29. 8
なつみかんの果実全体	2	0. 2	0. 2	0. 2	0. 2
レモン	5	1. 5	1. 0	1. 5	1. 5
プレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	5	2.0	3. 0	4.0	1. 0
グレープフルーツ	5	6.0	2. 0	10. 5	4. 0
ライム	5	0.5	0. 5	0. 5	0. 5
その他のかんきつ類果実	5	2. 0	0. 5	0.5	3.0
いちご	0. 7	0.2	0. 3	0. 1	0. 1
ぶどう	10	58. 0	44.0	16. 0	38. 0
ペ^ C ノ い° パ / ユ				•	
///1 T	0.5	0.1	0.1	0.1	0. 1
その他の果実	1	3.9	5. 9	1.4	1. 7
その他のスパイス	10	1.0	1.0	1.0	1.0
その他のハーブ	15	1. 5	1. 5	1.5	1. 5
計		1110. 1	610.3		1203. 2
ADI比(%)		12. 3	22. 7	9.4	13. 1

TMDI:理論最大1日摂取量(Theoretical Maximum Daily Intake)

# これまでの経緯

- 平成13年 4月26日 初回農薬登録
- 平成16年 6月25日 農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準 設定依頼(適用拡大:ほうれんそう及びこまつな)
- 平成16年 7月12日 厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に 係る食品健康影響評価について要請
- 平成16年11月 4日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成17年 4月27日 残留農薬基準告示(ほうれんそう及びこまつな)
- 平成17年 6月 1日 農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準 設定依頼(適用拡大:かんきつ、非結球あぶらな科葉菜類、あず き、ブロッコリー、みょうが、しょうが、畑わさび及びねぎ)
- 平成17年 6月14日 厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に 係る食品健康影響評価について要請
- 平成17年11月29日 残留農薬基準告示
- 平成18年 5月11日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成18年11月29日 残留農薬基準告示(かんきつ、非結球あぶらな科葉菜類、あずき、 ブロッコリー、みょうが、しょうが、畑わさび及びねぎ)
- 平成19年 5月15日 農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準 設定依頼(適用拡大:だいず、レタス、わけぎ、みつば、とうが らし類、葉しょうが、えだまめ及びおかひじき)
- 平成19年 5月22日 厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に 係る食品健康影響評価について要請
- 平成19年 9月 6日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成20年 4月30日 残留農薬基準告示(だいず、レタス、わけぎ、みつば、とうがら し類、葉しょうが、えだまめ及びおかひじき)
- 平成21年 9月14日 農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準 設定依頼(適用拡大:キャベツ及びはくさい)
- 平成21年10月20日 インポートトレランス設定の要請(にんじん及びパパイヤ)
- 平成21年10月27日 厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に 係る食品健康影響評価について要請
- 平成22年 3月18日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成22年 9月21日 農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準

値設定依頼(適用拡大:かぼちゃ)

平成22年11月10日 厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に

係る食品健康影響評価について要請

平成23年 3月15日 残留農薬基準告示(キャベツ、はくさい、にんじん及びパパイヤ)

平成23年 7月21日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評

価について通知

平成23年12月12日 薬事・食品衛生審議会へ諮問

平成23年12月21日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

#### ● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

# [委員]

石井 里枝 埼玉県衛生研究所水·食品担当専門研究員

○大野 泰雄 国立医薬品食品衛生研究所長

尾崎博東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授

斉藤 貢一 星薬科大学薬品分析化学教室准教授

佐藤 清 財団法人残留農薬研究所理事・化学部長

高橋 美幸 農業·食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究員

永山 敏廣 東京都健康安全研究センター食品化学部長

廣野 育生 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授

松田 りえ子 国立医薬品食品衛生研究所食品部長

宫井 俊一 社団法人日本植物防疫協会技術顧問

山内明子日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長

由田 克士 大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授

吉成 浩一 東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野准教授

鰐渕 英機 大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○:部会長)